

(様式1)

令和2年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 87	提案機関名 環境農政局農政部水産課
要望問題名 三崎漁港二町谷地区の「養殖・蓄養の場」としての適性評価について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 三崎漁港二町谷地区は、マグロの大型冷凍運搬船の受入れや水産流通加工団地の用地確保等を目的として平成7年度～22年度に整備されたが、マグロ資源の減少に伴う国際的な漁獲規制と大型冷凍運搬船の減少、泊地の静穏度の不足等により、現在は船の入港が見込まれない状況にある。このようななか、県と三浦市は、漁港ストックの有効活用と水産振興を図るため、従来の利用方針を見直し、大消費地に近接した立地や港内の水域を活かした「養殖・蓄養の場」としての水産利用を推進していくこととなった。 現在、二町谷地区における養殖・蓄養対象種の候補として、二枚貝類（イワガキ、マガキ、ホタテガイ等）、海藻類（ワカメ、アカモク等）を検討中であるが、これらの種を実際に生産できるかどうかは不明である。 については、養殖業者を誘致するため、当該海域において、水温、塩分、流向・流速等の海洋データの収集及び二枚貝・海藻類等の試験養殖を実施し、「養殖・蓄養の場」としての適性を評価していただきたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター   ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター   ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	水産技術センター	担当部所	栽培推進部、企画指導部
対応区分	①実施   ②実施中   ③継続検討   ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応   ⑥現地対応   ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合)			
対応の内容等 三崎漁港二町谷地区に小規模な施設を設け、二枚貝（マガキ、イワガキ）、海藻（ワカメ）を対象とする養殖試験を行います。試験は令和元年10月から翌年3月の6か月間実施することとし、試験期間中は原則月1回、試験対象種の体長、重量等を計測するとともに、試験海域の水温や塩分等の水域環境データを収集し、得られたデータ等から同海域の養殖適性種について考察します。それらの結果を基に令和2年度も試験を実施し、同海域における藻類や貝類の養殖の可否を検討いたします。			
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内		
備考			